

メンバーズインタビュー

組合員紹介 No.5



株式会社玉川きこり社

木をテーマに、林業とデザイン業を融合させ、伐採から製材品づくり、空間デザイン、PR支援と、山と人をつなぐモノやサービスづくりに取り組む。



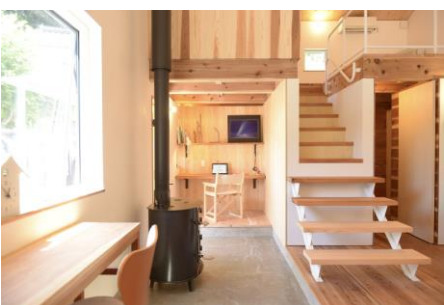
高度なロープ技術を駆使した特殊伐採

どんな事業をされていますか？

きこりの仕事とデザインの仕事の2本柱です。きこりの仕事とは林業のことで、山主から委託を受け、森林の整備を行う。間伐により樹木が育つ環境を整えつつ、間伐材も有効活用する。また皆伐や作業道開設も行う。デザインの仕事は空間、グラフィック、プロダクトの分野があり、空間は施設や店舗の内装、展示会のブースのデザイン設計および施工。グラフィックはカタログやパンフレット類の制作。プロダクトは地元の木を使った記念品やノベルティグッズの製作などである。他にもスモークナッツやスモークチップ、パズルなど、当社のオリジナル商品もインターネットで販売している。また、建築主の特別な注文に対して、丸太の調達から製品の委託加工まで対応し供給することができる。林業とデザインを組み合わせた事業体は全国的にも珍しいと思われ、互いの相乗効果で事業の領域を広げている。



山林の多面的な活用を目指したキャンプ場の設計・施工



薪ストーブのある戸建住宅の設計・施工



スイングヤードでの小面積皆伐

事業の特長や強みは何ですか？

木材を調達する場合、多くは簡単に手に入る一般流通材や既製品を選ぶことが多いが、それ以外の顧客ニーズもある。木の魅力がわかる人ほど、木へのこだわりも強い。特殊な木を使ったコアなニーズにも応えられるよう、山のプロとして、目当ての一本を選定し、伐採して製品化することができ、適材適所、オーダーメイドの製材品の供給が可能である。デザイン事業部があることも大きな強みである。木をテーマとし、製品開発やPRの場づくり、PRツールの制作を、トータルにプロデュースできる。山のことを知っているからこそその提案力が強みである。

代表的な製品、サービス、設備などは？

当社を代表する技術として、街中などで立木を伐倒できず、高所作業車が入れない狭い場所において、伐採した木を落下させることなく、一本一本、ロープで吊って降ろす「特殊伐採」がある。経験と技術を要する仕事だが、ロッククライミングが好きだったこともあり、ほぼ独学で体得した。現在は、同業者や造園業者等からも依頼がくるようになり、伐採事業全体の売上の半分以上を占めている。一方、地域貢献的な活動として、県内の広葉樹を使った家具づくりを推進する「ヨキカグ・プロジェクト」がある。県産材といえばスギ、ヒノキなど針葉樹がほとんどを占めるが、山に入るとサクラやカエデ、ナラなど多様な広葉樹が生育している。また、廃棄されることが多い街路樹や公園の伐採木なども活用し、イスやテーブル、棚などの家具を作っている。地域の木を使って作った家具であれば、その地域の利用者の愛着も大きくなると考える。

今後の展望をお聞かせください。

県の林業認定事業体となったため、人材育成研修制度などを活用し、社員の見識を広げ技術を向上させていきたい。一方で、玉川の山の別荘構想も抱いている。別荘に住みながら、オーナー自らが、周辺の森林づくりを数十年かけて行うものであり、軽井沢や那須など他の別荘地とは違う別荘ライフを、玉川から県外、首都圏の人々に発信していきたい。当社の経営理念は「山っていいな」である。仕事を通じ、自分らしく生きる力を山から授かった自らの経験を活かし、一人でも多くの方に「山っていいな」と思ってもらえるように、山との接点となる新しいモノやサービスを提供していきたい。



オクシズの木を使ったモニュメント作成



玉川の山をベースにした今後の事業展望を熱く語る
繁田浩嗣 代表取締役

取材日：令和6年9月2日

静岡木材業協同組合

株式会社 玉川きこり社

代表取締役 繁田浩嗣

静岡県静岡市葵区桂山712-4

TEL. 054-292-2730 FAX. 054-292-2770

Mail: info@kicorisha.com

設立：2014年3月

事業内容：「林業」請負伐採(間伐・皆伐)、特殊伐採、

「デザイン業」木をテーマとしたPR企画、空間設計・

施工、プロダクトデザイン、グラフィックデザイン

従業員数：7人

年間売上高：1億円(令和5年度)

許可可等：林業経営体雇用管理等改善計画認定

URL：<https://www.kicorisha.com/index.html>



木のぬくもりとモダンさが調和したカフェをプロデュース

発行：静岡県木材協同組合連合会